

## 週報巻頭言

### 五旬節(ペンテコステ)

今日は基督教のこよみでは「ペンテコステ」になります。旧約聖書において大麦の初穂を献げる日から50日目にあたるころから「五旬節」といわれました。

レビ記23章16節によれば『七週間を経た翌日まで、50日を数えたならば、主に新穀の献げ物をささげる』と指示されています。エルサレム神殿の崩壊後には出エジプトの解放とシナイ山において律法が与えられた記念として祝われました。基督教では聖霊が与えられた記念としました。伝道、宣教は聖霊の働きなしには進められません。

聖書における記念の祭りは歴史における「出来事」が基盤となっています。歴史を覚えるという作業はその記念となる基盤を忘すれないということです。

(山下誠也)